

# 縁無チャンネル文字製品仕様 — 経年によるリスク説明 —

下の写真は当社縁無しチャンネル文字と同等の他社製品である。

経年により面板の固定ビスが脱落し、アクリル面板が反り返ってしまっている。

現状すでに落下の危機であり、内部が雨風にさらされることで漏電等による二次災害の可能性もある。



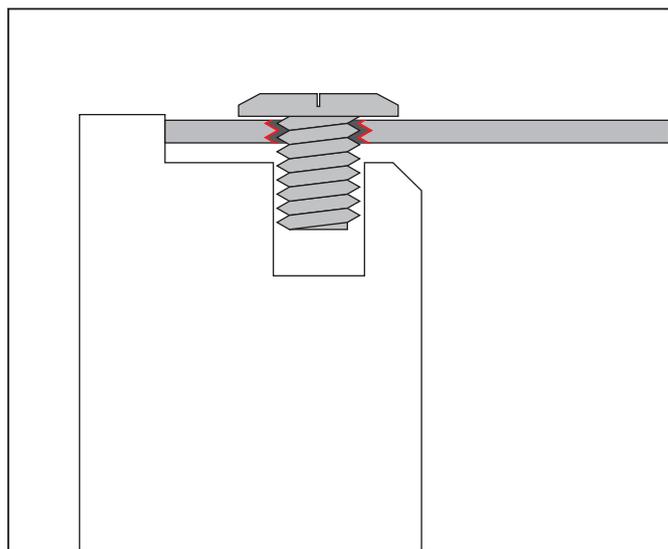
## 【当社製品との仕様の違いとリスク説明】

当社製品：面板（アクリル部分）はバカ穴、側面金属部分にタッピング加工がされている。

他社製品：面板（アクリル部分）にタッピング加工、側面金属部分はバカ穴。

タッピングがアクリル側の場合、経年による伸縮やダメージにより穴の形状が変形してしまうことがある。

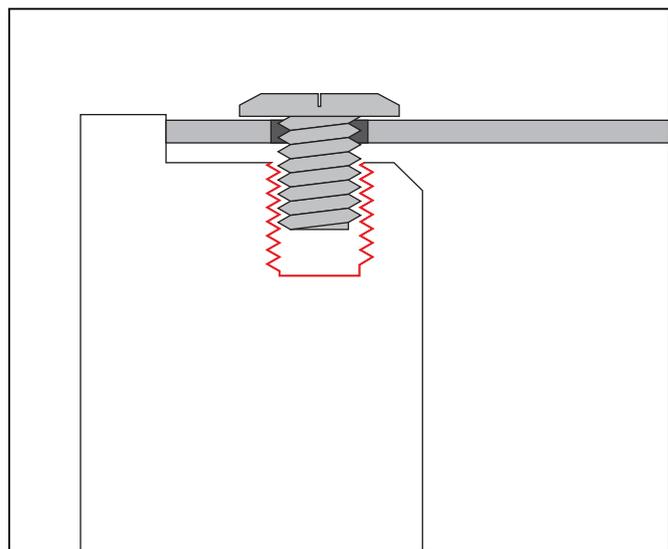
ネジ山が変形することでネジが効かなくなり結果、落下の可能性が高まる。



### 〔安全面も配慮された当社製品仕様〕

丈夫なステンレス部にタッピング加工。

ネジとネジ穴が安心の同素材（ステンレス製）



### 〔一部で見られる他社製品仕様〕

アクリル面板側にタッピング加工。

締め過ぎによるネジ山の潰れも故障の原因。